

コロナ禍で農業界もオンライン活用 農場ツアーやセミナー



収穫風景をオンラインで伝えた「いただきますカンパニー」のツアー（9月、帯広市）

新型コロナウイルスが世界的に流行する中、農業分野でもオンラインを活用したサービス提供や情報発信を行う事例が増えている。オンラインはこれまで関わりがなかった人ともつながれる利点があり、各社は試行錯誤しつつ、新たな手応えもつかんでいる。

十勝管内の畑で収穫体験を提供する「いただきますカンパニー」（帯広市）は今年、コロナの影響で体験ツアーの集客が難しくなり、ビデオ会議システム「Zoom」を使ったツアーを実施。菜の花畑の散策、トウモロコシ、ジャガイモ収穫が進む様子などをオンラインで発信した。

道外も含め参加が多く、収穫した作物は参加者に届けられる。企業研修などでオンライン農場ツアーの需要があり、井田美英子代表は「野菜の選果場などは現地ツアーだとなかなか入れないが、オンラインだと普段見られない場所に行ける」と話す。

また、積極的にオンラインセミナーを行っているのが、酪農・畜産向けIoT（インターネット）を通してモノを制御する仕組みを提供するファームノート（帯広市）。人の往来が制限される中でも事業を推進するために3月から力を入れている。

「労働効率の高い搾乳ロボット牛舎のヒミツ」「人材の効率的な採用手法と定着支援」など、関係者に関心を持つ多様なテーマを設定。100人以上が参加する

回もある。開催したセミナーはオンラインで同時配信でも配信。同社は「帯広畜産大の学生など幅広い層の参加があり、会社の認知度向上にもつながっている」とする。

このほか大手農機メーカー・クボタ（大阪府）は6月中旬から8月末まで農機の展示会をオンライン開催。スマート農機を動画で交えて紹介したほか、ユーザーのインタビュー動画も配信し、期間中約10万人がアクセスした。農水省も各種制度の説明会をオンラインで開いている。



開催したオンラインセミナーをオンデマンドでも配信するファームノート（同社ホームページより）

作業軽減対策 **ドローンやブームスプレーヤ**での散布に適した、

葉面散布肥料 ハイ・P

広い圃場を
何往復もせずに
散布完了！

高濃度散布が可能

高濃度（50～250倍希釈）で散布しても肥料あたりしないので、ドローンやブームスプレーヤの作業時間・運転距離を削減できて経済的です。

※状況により適切に調節してください

微量要素配合

鉄・銅・亜鉛・マンガン・ホウ素・モリブデン・硫黄が含まれています。

高リン酸成分

収量アップが期待できます。

展着剤入り

細葉の野菜（ネギ・玉ネギ・ニンニク等）にも効果的に散布できます。

農薬との併用が可能

殺菌・殺虫剤と混用可能です。



チッ素 リン酸 カリ
10-45-10

モニター募集中！ 限定5名様（抽選により選考） 締切：2020年12月18日

ドローンまたは、ブームスプレーヤを使用することが可能な方限定で、「葉面散布肥料・ハイP」のモニターを募集いたします。条件として散布の際に弊社担当者を同行させてください。ご興味のある方は、まずは下記まで、住所・氏名・電話番号・散布を予定している作物・圃場の広さ・「農業TOKACHI・ハイPモニター希望」と明記の上、メールもしくはFAXにてお申込み下さい。

メール info@fukuseeds.co.jp FAX 0776-52-0258

【お客様の個人情報について】ご応募頂いたお客様の個人情報は、商品送付や商品情報の提供など、弊社の個人情報保護方針に基づき適切な管理・運用・取り扱いを致します。



福井シード株式会社

〒910-0842 福井県福井市開発5丁目2004番地
<http://www.fukuseeds.co.jp> TEL.0776-52-0262